



広報サポーター
カメラリポート

広報サポーター
大久保ゆり
(田原中部校区)

身近にあります！釣り場

田原市の海岸は、三河湾から太平洋側までぐるりと97.1kmもの海岸が続き、あちこちに釣り場があるのが魅力です。田原市以外から時間をかけて来ている人々もいるほど、田原の海は、人気があります。皆さんもお近くの海岸へ出掛け、釣りを楽しんでみて下さい。



●伊良湖港フェリー乗り場付近



●泥上げをするボランティア



●笑顔を見せる被災地の方々

仮設住宅の側溝の泥上げの手伝いをした後、仮設住宅の人たちと交流をしました。高校生のパフォーマンスに、今までにない笑顔を見せる人たちを見て、生活が少し落ち着いてきたように感じました。

震災から3年と4カ月が過ぎた8月、渥美農業高校の生徒13名を含め17名で、7回目となる宮城県南三陸町へ行ってきました。

商店街で話を聞くと、4年後には新しい住宅地で生活でき、商店街も2年後には街の中心部に移転して本格的な商店街として出発するそうです。

まだまだ、南三陸町には支援が必要です。亀の子隊はこの冬も東北支援第8弾として支援活動に行く予定です。

◆第8弾参加者募集中(限定20名)

▼日程 12月24日(水)～26日(金)

◆支援活動への募金を行っています。

▼募金方法 振り込みにて

※詳しくは、お問い合わせください。

●問い合わせ

環境ボランティアサークル亀の子隊

鈴木吉春(☎090-9123-7983)

✉ yoshiharu@kamenoko.org

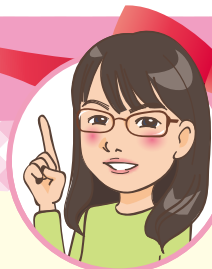
7回目の被災地支援

投稿 環境ボランティアサークル亀の子隊

今月の
花

レイコのコレいいね

農政課 ☎23局3517



◎いい夫婦の日には鉢物を贈ろう



11月22日は「いい夫婦の日」です。「いい夫婦の日」はコミュニケーションが苦手とされる日本人の夫婦がお互いに感謝の気持ちを伝えるきっかけを作ることを目指しています。

田原市では、「夫婦が末永く田原市に根付いて欲しい」という意味を込めて「いい夫婦の日」に鉢物を贈ろう」とお薦めしています。鉢物にはたくさんの種類があり、長い期間楽しめるのが魅力です。パートナーに似合う鉢物を見つけて、贈ってみてはいかがでしょうか？

また、10月24日(金)～11月22日(土)までの期間、豊橋鉄道渥美線および市内線の中吊り広告で「いい夫婦の日のPRポスター」を掲示します。多くの人にいい夫婦の日をPRし、感謝を伝えるきっかけづくりをしていただければと思います。

11月の 渥美半島 花と鉢花



輪ギク

(花／出荷時期:通年)

花ことば

高潔

皇室の紋章で、日本を代表する花。県内1位の生産量、約3億4千万本出荷されています。



ポインセチア

(鉢花／出荷時期:10月～12月)

花ことば

祝福、幸運を祈る

クリスマス飾る花として有名で、県内1位の生産量、約60万鉢出荷されています。